

## 8月31日開催の中央事前協議会の協議経過について

1. 8月31日(木)11時00分より開催した中央事前協議会は、荷主・ユーザー等が港湾地域に倉庫・物流施設を建・増設し、稼働する事案3件、革新船に係る事前協議事案34件(重要案件2件、8月28日までに地区に下した軽微事案32件)について協議を行なった。その結果、施設案件の3件は、中央保留・地区先行協議とし、地区協議に付すこととした。革新船の事案の内1件は、地区で確認されれば、了承するとし、残りの1件については了承するとした。
2. 中央保留・地区先行協議とした3件の事案は以下の通り。
  - (1) 整理番号(23-201)商船港運(株)が、神戸港六甲アイランドにあるテント倉庫を稼働することについて(検定事業者が未記載)
  - (2) 整理番号(23-202)株ヤマタネとラサル不動産投資顧問(株)が、神戸港摩耶埠頭にある物流センターの一部を借受け運営することについて(検数・検定事業者が未記載)
  - (3) 整理番号(23-202)ダイキントレーディング(株)と(株)プロロジスが大阪市住之江区にある「プロロジスパーク5」の一部を借受け運営することについて
3. 中央保留・地区確認とした1件の事案は以下の通り。

整理番号(23-205)川崎汽船(株)が、日本/豪州、アメリカ、欧米、中南米カリブ、中近東、アジア航路における苅田港の作業体制を変更することについて協力体制の変更がないことを地区で確認されれば、了承するとした。
4. 報告案件について
  - (1) 山藤運送(株)が「プロロジスパークパーク舞洲」に事業所を開設することが報告された。現在のところ、貨物は全て国内貨物であることも併せて報告された。
  - (2) コンテナ船等の代替配船に係わる報告案件(7月28日~8月28日)について、邦船関係3件、外船関係51件が報告され、確認した。
5. 次回の中央事前協議会は、9月29日(金)、次々回(10月度)は10月30日(月)に開催することを確認した。

以上